



# スクールレポート

SCHOOL REPORT 58

学校生活の  
一コマを紹介

今回は、小学校での「春の遠足」の様子と、中学校での「オリエンテーション合宿」の様子をご紹介します。

●学校教育課 ☎ 23局3679

## 高松小学校「春の遠足」

### 海と山 自然に親しもう 春の遠足！

高松小学校では、自然に親しむ機会として、隔年で新井海岸と尾村山へ春の遠足に出かけています。

この遠足は「海で遊びながら、自然のすばらしさを感じてほしい」「登山を通じて、気力と自然を大切に思う気持ちを育てたい」などをねらいとしています。

子どもたちはフレンズ班(縦割り)で行動し、海岸では、サンドレリーフを作り、新入生を歓迎するゲームをしています。

昨年の遠足は、新井海岸へ行きましたが、サンドレリーフを始めた途端に雨。学校に戻りフレンズ班対抗のレクリエーションをして楽しみました。

一昨年は、赤羽根文化広場で「ころがしドッジボール」と「氷おに(鬼ごっこ)」を楽しんだ後、尾村山へ登りました。フレンズ班ごとに行動し、高学年が低学年の世話をしています。山頂での弁当は格別です。

春の遠足は、子どもたちにとって、校区の自然とふれあう貴重な行事となっています。

●みんなで協力して作ったサンドレリーフ



●盛り上がったころがしドッジボール



●合宿のスタート前には全員で校歌を合唱



●中継地点を目指すグループ



## 赤羽根中学校「オリエンテーション合宿」 赤中生になるためのステップ！

赤羽根中学校では、毎年4月の第2週に、1年生のオリエンテーション合宿が行われます。宇津江町にある青年の家までの片道約9kmの道のりをサンテパークたはら経由でグループごとに歩きます。生徒たちにとっては、中学校に入学してはじめての試練です。

高松、赤羽根、若戸、3小学校からの入学して間もない生徒たちが、クラスの新しい仲間たちとグループを組み、声を掛け合って歩く姿はほほえましくもあります。このオリエンテーション合宿では、「相手を思いやる気持ち」や「我慢する根気強さ」を育てること、また「友だちのよい面を見つけ、仲間の輪を広げる」ことを目的に活動します。そのために工夫されたプログラムがあり、いろいろなゲームを通して友だち作りをしたり、中学生としてのライフスタイルを学んだりします。そして、赤中生としてどんな生徒になりたいかの「目標」を決めます。この合宿が、本当の赤中生になるためのステップとなり、団結力を育てているのです。